

子どもの権利の規定について(叩き台)

1. 前回のWGでの意見

※詳細は「子どもの権利カタログワーキンググループの進捗状況について」を参照。

(1)子どもの権利カタログについて

子どもの権利条約に規定する一般原則を盛り込んだうえで、個別に明記すべき事項を載せる。

(2)条例の構成について(明記すべき事項、条例の全体構成)

条例の全体構成を「あらゆる場面」、「家庭」、「育ち・学ぶ施設」、「地域」に分類し、それぞれに個別の権利を検討していく。

←場面の分け方について議論あり。

2. 叩き台

(※凡例の例:西東京市子ども条例第1条第1項第1号 → 西東京市1(1)①)

(1)子どもの権利の一般原則

①差別の禁止(条約第2条)

Keyword:すべての子どもが誰一人取り残されことなく、等しく…

<他自治体の関連する規定>

「わたしたちは、とりわけ困難な状況にある子どもや多様な背景をもつ子どもの尊厳や参加を大切にすまちにしていけます。…子どもは、一人ひとりが人間として、その人格や権利が大切にされます。…子どもは、一人ひとりの違いが認められ、自分らしく育つことができます。」

(西東京市前文)

「あらゆる形態の差別を受けないこと」(川崎市 10③)

「子ども又はその家族の国籍、民族、性別、言語、宗教、出身、財産、障害その他の置かれている状況を原因又は理由とした差別及び不利益を受けないこと。」(川崎市 16①)

②子どもの最善の利益(条約第3条)

Keyword:子どもにとって最もよいことを

<他自治体の関連する規定>

「子どもは、その最善の利益が第一義的に考慮されます。」(西東京市前文)

「子どもは、権利の全面的な主体である。子どもは、子どもの最善の利益の確保、差別の禁止、子どもの意見の尊重などの国際的な原則の下で、その権利を総合的に、かつ、現実には保障される。子どもにとって権利は、人間としての尊厳をもって、自分を自分として実現し、自分らしく生きていく上で不可欠なものである。」(川崎市前文)

「市は、子どもの権利を尊重し、あらゆる施策を通じてその保障に努めるものとする。」(川崎市 3(1))

③生命、生存、発達の権利(条約第6条)

Keyword:命が大切にされ、それぞれ個性が尊重され、健やかに育つ

<他自治体の関連する規定>

「わたしたちは、子どもが失敗や間違いをしてもやり直し、成長できるまちにしていきます。…子どもは、いじめ、虐待、貧困等の困難な状況について、まち全体で取り組まれ、そのいのちが大切に守られます。…」(西東京市前文)

「私たちは、子ども最優先などの国際的な原則も踏まえ、それぞれの子どもが一人の人間として生きていく上で必要な権利が保障されるよう努める。」(川崎市前文)

「子どもは、安心して生きることができる。そのためには、主として次に掲げる権利が保障されなければならない。

- (1) 命が守られ、尊重されること。
- (2) 愛情と理解をもって育はぐ(く)まれること。
- (3) あらゆる形態の差別を受けないこと。
- (4) あらゆる形の暴力を受けず、又は放置されないこと。
- (5) 健康に配慮がなされ、適切な医療が提供され、及び成長にふさわしい生活ができること。
- (6) 平和と安全な環境の下で生活ができること。」(川崎市 10)

+SDGs の観点。

④意見表明権(条約第12条)

Keyword:自分の意見を言い、思いや考えを表すことができ、…大人はそれを尊重する。

<他自治体の関連する規定>

「子どもは、自分の意見を自由に表明することができ、自分にかかわることやまちづくり等に参加することができます。…おとなは、子どもが安心して自分の思いや考えを十分に伝えられるよう、子どもと向き合って意見を聴きます。」(西東京市前文)

「市は、子どもが育ち学ぶ施設や社会の一員として自らの考えや意見を表明し、参加する機会及び制度を設けるよう努めなければなりません。」(西東京市13(1))

「市、保護者、育ち学ぶ施設の関係者、市民及び事業者は、子どもの意見表明及び参加を促進するために、子どもの考え及び意見を尊重し、主体的な活動を支援するよう努めるものとします。」(西東京市13(2))

「市及び育ち学ぶ施設の関係者は、子どもの意見表明及び参加を促進するため、子どもが、その意義及び方法について学び、情報を得ることができるよう努めるものとします。」(西東京市13(3))

「子どもは、自分を守り、又は自分が守られることができる。そのためには、主として次に掲げる権利が保障されなければならない。…

(4)自分の将来に影響を及ぼすことについて他の者が決めるときに、自分の意見を述べるのにふさわしい雰囲気の中で表明し、その意見が尊重されること。」(川崎市12④)

+ 意見が尊重された結果を子どもが受け取れるようにする。自分の考えを表現し、配慮を得る権利。

(2)場面ごとの権利について

(ア)あらゆる場面で

①子ども一人一人が主人公として大切にされ、誰一人取り残されない。

<他自治体の関連する規定>

「子どもは、一人ひとりが人間として、その人格や権利が大切にされます。」(西東京市前文)

②子どもはどんな軽微なものであっても暴力を受けず、いじめを受けず、安全で安心できる環境を保障される。

<他自治体の関連する規定>

「子どもは、いじめ、虐待、貧困等の困難な状況について、まち全体で取り組み、そのいのちが大切に守られます。」(西東京市前文)

③子どもの意見・考え・思いを表すことができ、それが尊重される。

<他自治体の関連する規定>

「子どもは、自分の意見を自由に表明することができ、自分にかかわることやまちづくり等に参加することができます。」(西東京市前文)

「市は、全ての子どもがその命を大切にされ、健やかに育つことができるよう、子どもの意見を尊重し、その最善の利益を考慮して、子どもに関わる施策を総合的に実施しなければなりません。」(西東京市3(1))

+知る権利。

<他自治体の関連する規定>

「子どもは、社会の中でよりよく育つために、次に掲げることが保障されます。…」

(3)地域に根ざした文化の伝承を受け、地域社会をよりよく知ること。」(豊島区11(3))

+失敗する権利。

<他自治体の関連する規定>

「わたしたちは、子どもが失敗や間違いをしてもやり直し、成長できるまちにしていきます。」(西東京市前文)

④子どもにとって最もよいことが実現される。

＜他自治体の関連する規定＞

「子どもは、その最善の利益が第一義的に考慮されます。」(西東京市前文)

「市は、全ての子どもがその命を大切にされ、健やかに育つことができるよう、子どもの意見を尊重し、その最善の利益を考慮して、子どもに関わる施策を総合的に実施しなければなりません。」(西東京市3(1))

⑤育つ権利。その中の、休み、遊ぶ権利。

「子どもは、一人ひとりの違いが認められ、自分らしく育つことができます。」(西東京市前文)

「子どもには、ありのままの自分であること、休息して自分を取り戻すこと、自由に遊び、若しくは活動すること又は安心して人間関係をつくり合うことができる場所(以下「居場所」という。)が大切であることを考慮し、市は、居場所についての考え方の普及並びに居場所の確保及びその存続に努めるものとする。」(川崎市27(1))

(イ)家庭で

①子どもは誰でも家庭的環境の中で育つことができる。

②貧困から守られる。

＜他自治体の関連する規定＞

「子どもは、いじめ、虐待、貧困等の困難な状況について、まち全体で取り組み、そのいのちが大切に守られます。」(西東京市前文)

「市は、育ち学ぶ施設の関係者、市民、事業者等と連携・協働して、子どもが安心して過ごし、学び、健やかに育つために、子どもの貧困問題に総合的に取り組むよう努めなければなりません。」(西東京市10)

③家庭は支援を受ける。

＜他自治体の関連する規定＞

「保護者は、家庭において安心して子育てができるよう、及び子どもの健やかな育ちのために市等から必要な支援を受けることができます。

2 市は、子どもが健やかに養育されるように、保護者が第3条第2項に規定する役割を認識し、安心して子育てに取り組むことができるよう必要な支援に努めなければなりません。

3 育ち学ぶ施設の関係者及び市民は、保護者が家庭において安心して子育てができるよう、協力して、支援に努めなければなりません。」(西東京市5(1)(2)(3))

(ウ)育ち・学ぶ施設で(社会的養護の場を含む)

①一人一人の尊厳が守られ、子どもの意見、考え、思いが尊重される。

＜他自治体の関連する規定＞

「市は、子どもが育ち学ぶ施設や社会の一員として自らの考えや意見を表明し、参加する機会及び制度を設けるよう努めなければなりません。」(西東京市 13(1))

「市、保護者、育ち学ぶ施設の関係者、市民及び事業者は、子どもの意見表明及び参加を促進するために、子どもの考え及び意見を尊重し、主体的な活動を支援するよう努めるものとします。」(西東京市 13(2))

「おとなは、子どもが安心して自分の思いや考えを十分に伝えられるよう、子どもと向き合って意見を聴きます。」(西東京市前文)

「子どもは、参加することができる。そのためには、主として次に掲げる権利が保障されなければならない。

(1)自分を表現すること。

(2)自分の意見を表明し、その意見が尊重されること。

(3)仲間をつくり、仲間と集うこと。

(4)参加に際し、適切な支援が受けられること。」(川崎市 15)

②一人一人の個性が尊重され、一人一人の学ぶ権利が保障される。

<他自治体の関連する規定>

「子どもは、一人ひとりの違いが認められ、自分らしく育つことができます。」(西東京市前文)

「育ち学ぶ施設の関係者は、子どもが主体性を持ち、学び、成長するよう支援に努めるものとします。」(西東京市第3条(3))

「子どもは、その育ちに応じて自分を豊かにし、力づけられることができる。そのためには、主として次に掲げる権利が保障されなければならない。…

(2)学ぶこと。」(川崎市 13②)

③先生たちは、沢山のことを一人で抱え込むことがないよう支援を受ける。

(工)地域・社会で

①子どもが休んだり、遊んだり、一人でまたは集まって活動したりすることが保障される。

<他自治体の関連する規定>

「おとなは、子どもに寄り添いながら、子どもが遊び、学び、その他の活動ができるよう、子どもの育ちを支えます。」(西東京市前文)

「子どもには、ありのままの自分であること、休息して自分を取り戻すこと、自由に遊び、若しくは活動すること又は安心して人間関係をつくり合うことができる場所(以下「居場所」という。)が大切であることを考慮し、市は、居場所についての考え方の普及並びに居場所の確保及びその存続に努めるものとする。」(川崎市 27(1))

「市は、子どもに対する居場所の提供等の自主的な活動を行う市民及び関係団体との連携を図り、その支援に努めるものとする。」(川崎市 27(2))

②子どもは、自分たちに関わることについて参加をすることができる。

<他自治体の関連する規定>

「子どもは、自分の意見を自由に表明することができ、自分にかかわることやまちづくり等に参加することができます。」(西東京市前文)

「地域における子どもの活動が子どもにとって豊かな人間関係の中で育つために大切であることを考慮し、市は、地域における子どもの自治的な活動を奨励するとともにその支援に努めるものとする。」(川崎市 28)

③子どもを支援する活動を支援する。

<他自治体の関連する規定>

「市は、市民が行う子どもの健やかな育ちのための活動に対して必要な支援に努めなければなりません。」(西東京市7(3))

「地域は、子どもの育ちの場であり、家庭、育ち・学ぶ施設、文化、スポーツ施設等と一体となってその人間関係を豊かなものとする場であることを考慮し、市は、地域において子どもの権利の保障が図られるよう子どもの活動が安全の下で行うことができる子育て及び教育環境の向上を目指したまちづくりに努めるものとする。」(川崎市 26)